

羅針盤

研修動画「非認知能力の育成方法②」の紹介

羅針盤令和3年第5号「非認知能力の育成に向けて」でお知らせしたeラーニング用研修動画のPart2を当センターWebページにアップしました。今回の動画では、非認知能力について、**具体的な育成の方法**や、岡山県教育委員会が推進している**夢育**に関連した**4つの力**とそれぞれの事例、非認知能力の**アセスメント**について紹介しています。校内研修や個人での研修にぜひご活用ください。

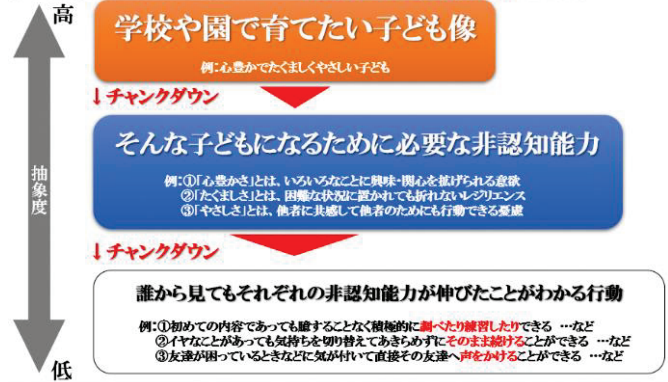
0 動画のポイント

非認知能力の言語化・具体化

まず、抽象的な言葉で表現されていることが多い教育目標や「子ども像」を具体化(チャンクダウン)し、そんな子どもになるために必要な非認知能力に言語化します。

さらに、その非認知能力を行動指標ステージに具体化します。そのときのポイントは、誰から見てもそれぞれの非認知能力が伸びたということがわかる行動にまで落とし込むことです。そうすることで、児童生徒も目指す自分たちの姿がはっきりし、教師もどのようなことができたら目標とする姿に近づいているのか、見取りやすくなります。

非認知能力を使って言語化・具体化しよう



出典：岡山大学准教授 中山芳一

非認知能力で伸ばしたい力と夢育ロゴマーク

岡山県教育委員会では、子どもたちの学びの原動力である夢を育む「夢育」を推進しています。夢育ロゴマークは、「夢育を通して育てたい非認知能力」を表すアイコンで、「自分と向き合う力」、「自分を高める力」、「他者とつながる力」、「地域とつながる力」の4つの力を表しており、学校の教育活動でも使用することができます。

研修動画ではこれら4つの力を育成している岡山県内の小・中・高等学校での事例を紹介しています。また、これらの力を育成する際に活用できる、岡山県の夢育アドバイザーの岡山大学 中山芳一准教授が作成したブラッシュアップシートを動画内で紹介しています。



新しい何かだけじゃない、いまやっているそれこそギミック!
ギミックブラッシュアップシート

テーマ(固定)			
目標(固定)			
本時の内容	單元名	(第 期)	
本時のねらい			
本時のギミック	タイム	授業開始して	分頃から 分頃まで
	イメージ		
	ギミック	構成の構成	教師の設定
	活動の設計		
情報の流れ動き			
振り返り			

DOWNLOAD

出典：岡山県教育庁教育政策課 出典：岡山大学准教授 中山芳一

非認知能力の評価について

非認知能力を具体的に言語化・構造化して「行動指標」にすることでアセスメント項目として可視化することができます。このアセスメント表をルーブリックとして活用することで、児童生徒は自らを振り返り、教師は成長した姿を見取ることができるようになります。動画では久米南町立弓削小学校の「自分を高める力」のルーブリックを紹介しています。

弓削小学校『自分を高める力』ルーブリック

学年	低学年	① 目標・期待している姿を具体的に挙げてみる。 ② 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を挙げてみる。 ③ 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を達成しているかどうかを確認する。
学年	中学年	① 目標・期待している姿を具体的に挙げてみる。 ② 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を挙げてみる。 ③ 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を達成しているかどうかを確認する。
学年	高学年	① 目標・期待している姿を具体的に挙げてみる。 ② 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を挙げてみる。 ③ 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を達成しているかどうかを確認する。
学年	低学年	① 目標・期待している姿を具体的に挙げてみる。 ② 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を挙げてみる。 ③ 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を達成しているかどうかを確認する。
学年	中学年	① 目標・期待している姿を具体的に挙げてみる。 ② 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を挙げてみる。 ③ 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を達成しているかどうかを確認する。
学年	高学年	① 目標・期待している姿を具体的に挙げてみる。 ② 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を挙げてみる。 ③ 目標・期待している姿を達成するための具体的な行動を達成しているかどうかを確認する。

DOWNLOAD

出典：久米南町立弓削小学校

研修動画及びダウンロード資料はセンターWebページから!

